



(上左)福井工大・日本女子大学の学生と路面装飾を設置 (上右)アイトラッカーを使った実験の様子  
(下左)路面装飾を使って遊ぶ子ども (下中)実験後のヒアリング調査 (下右)実験後に地域の方と記念撮影

## 生活道路における路面装飾に関する社会実験

福井市内の生活道路をより良いものにするため、地域のまちづくり団体<sup>1)</sup>と協働し、福井工業大学三寺研究室、日本女子大学薬袋研究室、豊田都市交通研究所三村主幹研究員が中心となり「福井ぼんえるふ研究会」を立ち上げ、歩行者優先を示す新しい法定外表示を設置するイベント「みち環境お試しデー（社会実験）」を開催しました。新しい法定外表示が安全で快適な道路利用にふさわしいものであるかを確認することを目的に、実験対象エリア内を眼鏡型のアイトラッカーを装着して車を運転し、運転中の目の動きを記録する実験や歩行者への意識調査を実施しました。なお、実験の様子は地元新聞やテレビ等で報道されました。注1) 地域のまちづくり団体:「田原町デザイン会議」「ふくい路面電車とまちづくりの会」

### 【所属機関・連絡先】

福井工業大学 環境学部 デザイン学科 三寺 潤

Tel : 0776-29-2529 E-mail : mitera●fukui-ut.ac.jp

※●は@に置き換えて下さい。